



令和5年度 高知若草特別支援学校 学校経営計画

**校訓**

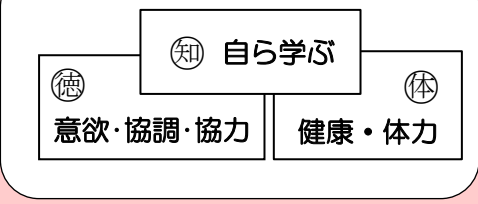
明るく  
賢く  
遅しく

**学校教育目標**

自分らしい豊かな人生を送ろうとする人間の育成  
～そのために身に付けたい力～

- ・生活に役立つ知識・技能の獲得
- ・新しいことに対応できる思考力・判断力・表現力の育成
- ・ひたむきに学びに向かう力の育成

**目指す児童生徒像**



**目指す学校像**

- 児童生徒が自己実現を達成できる学校
- 保護者が成長と発達を実感できる教育を行う学校
- 地域になくてはならない存在として愛される学校
- 教職員が仕事に誇りをもち、やりがいを感じる学校

- 【強み】
- ◆小中高一貫教育
  - ◆他職種との協働
  - ◆本・分3校の連携
  - ◆素直・真面目
  - ◆地域・関係機関との連携

大切にしたい3つの基本姿勢

やさしく

ていねいに      しっかりと

- 【教職員がつけたい力】
- ◇専門性
  - ◇学部間協働
  - ◇学舎連携
  - ◇柔軟な創造力
  - ◇エビデンスベース

－学びをかさね、つなげ、ひろげる学校づくりプラン(R5～7)－

「カリキュラムマネジメントの視点で評価・改善をかさね、子どもたちの学びを社会とつなげ、ひろげる学校」

令和5年度に重点とする主な取組

**I 教育課程の質の向上**

- ◎教育実践の共有や蓄積による系統的な指導のための年間計画や単元計画の充実を図ります。
- ①年間計画や単元計画を活用した授業実践を蓄積する。
- ②長期目標達成に向けた系統的な指導の充実を図る。

**II 教員の専門性の向上**

- ◎教科学習における授業実践力の向上を図ります。(ICT 機器の効果的な活用も図ります。)
- ◎自立活動と教科の関連性の理解と時間の指導の充実を図ります。
- ①各教科のねらいと指導の系統性の理解を深める。
- ②自立活動の指導と配慮について理解を深める。
- ③児童生徒の実態に応じた ICT 機器の活用を推進する。

**III 自律と社会参加につなげる教育力の向上**

- ◎子どもたちの豊かな社会参加につなげる文化芸術、スポーツ活動の充実を図ります。
- ◎子どもたちの未来を支える環境教育を推進します。
- ①社会参加に繋がる文化芸術、スポーツ活動の取組を推進する。
- ②環境教育の内容を整理し、児童生徒の実態に応じて教育活動に取り入れる。

**IV 働き方改革**

- ◎効果的な教育活動を行うために、現状を問い直し、業務の改善を進めます。
- ◎自らの働き方に向き合うことで、生活の質を高め、教職人生を豊かにします。
- ①教材研究の時間を確保し、業務の平準化を図る。
- ②チームワーク良く、互いに協力し学び合える環境をつくる。
- ③教職員一人一人がワークライフバランスを意識した働き方を実践する。